

令和4年度 葛飾区行政評価委員会評価表

事業名	学校施設を活用した放課後子ども支援事業	担当部	教育委員会事務局
		担当課	地域教育課・放課後支援課

基本情報

政策番号	8	政策	子ども・家庭支援	施策番号	4	施策	放課後支援
事業の目的	すべての児童が放課後を安心・安全に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる環境を各小学校内に設置する。						

実施内容	<p>全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる環境を各小学校に整備する。具体的には、学童保育クラブの整備や三季休業日を含めた放課後等における児童の見守り体制の充実を図るとともに、わくわくチャレンジ広場の対象学年を1年生からとする学校や、三季休業日(全日実施)の実施校を増やしていく。</p> <p>(1)学童保育クラブ…保護者の就労・疾病等により放課後等の監護が必要な児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与え、児童の健全な育成を図るもの</p> <p>(2)休業期間中の見守りの充実…学童保育クラブの申請状況を踏まえ、夏季休業日に学校施設を活用して児童を見守る取組(サマーチャレンジ)</p> <p>(3)わくわくチャレンジ広場…小学校の空き教室や体育館、校庭を活用し、地域の方を中心とする児童指導サポーター(有償ボランティア)の見守りの中、児童が自由に遊び・学ぶことができる場所</p>
------	--

実績情報

成果指標									
目標・実績	指標	指標の根拠	単位	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標	令和4年度
	学童保育クラブやわくわくチャレンジ広場で、子どもが放課後等を安全・安心に過ごしていると思う保護者の割合	学校教育アンケート	%	目標	-	-	-		
目標との乖離の考察	令和3年度から新たに指標としたアンケート結果となる。肯定的な意見が57.6%、否定的な意見が12.2%、「わからない」という回答が30.2%という結果だった。各校で事業の実施状況や内容、各家庭にとっての利用の必要性が異なることも結果に影響しているものと考え。								



活動指標									
目標・実績	指標	指標の根拠	単位	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標	令和4年度
	学童保育クラブ学校内整備校数	-	校	目標	30	30	31		
夏季休業日に学校施設を活用した取組(サマーチャレンジ)校数	-	校	目標	3	3	3	目標	3	
わくわくチャレンジ広場の対象学年を1年生からとする校数	-	校	目標	-	-	23	目標	26	
わくわくチャレンジ広場の三季休業日(全日)の実施校数	-	校	目標	-	-	6	目標	9	
			実績	30	30	31	実績		
			実績	3	0	2	実績		
			実績	20	22	24	実績		
			実績	0	5	6	実績		

所管課による自己評価

必要性	<p>学童保育クラブ事業は、保護者の就労・疾病等により放課後等の監護が必要な児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与え、児童の健全な育成を図るものであるため、対象の世帯にとって必要不可欠な事業である。</p> <p>サマーチャレンジは、夏季一時学童保育が充実するまでの間、午前中仕事をしている世帯等学童保育クラブへの入会には必要ない児童の夏季休業日中の安全・安心な居場所づくりとして必要な事業である。</p> <p>わくわくチャレンジ広場は、地域が中心となり、児童指導サポーターの役割を担い、学校施設で児童の遊びや学びを見守ることで、地域・児童・保護者をつなぐ放課後等の安全・安心な居場所をつくり、地域の教育力向上の場として必要な事業である。</p>
-----	--

効率性	△	わくわくチャレンジ広場は、参加対象学年や三季休業日の内容拡大及び児童指導サポーター不足を補うため、令和2年度以降、運営の一部を業務委託した学校が6校あるが、実施にかかる一校当たりのコストが増加しているため、放課後の子ども支援事業としての役割やコスト面等を考慮した事業展開が必要である。
有効性	○	学校教育アンケートにて、「学童保育クラブやわくわくチャレンジ広場で、子どもが放課後等を安全・安心に過ごせていると思う」と回答した保護者が57.6%と過半数を超えていることから、これらの事業は有効である。

各指標の達成状況に対する所管課の見解	<p>学童保育クラブについては、目標に沿って着実に整備を進めている。</p> <p>サマーチャレンジについては、新型コロナウイルスの影響により実施できなかった年度もあったが、現在は学童保育クラブの申請状況を踏まえた上で、実施校を選定し実施している。事業実施後の保護者アンケートでも、利用者の8割以上から良い評価を得ているため、一定の評価はできる。</p> <p>わくわくチャレンジ広場については、新型コロナの影響による長期間の活動休止期間があったが、地域・学校等の協力により、ほとんどの学校で活動を再開し、児童の参加も徐々に増えている。一方で、感染症対策や児童指導サポーターの減少等により、多くの学校で実施内容の縮小を余儀なくされている状況があり、持続可能な事業運営体制の検討が必要である。</p>
今後に向けた所管課の見解	<p>学童保育クラブは、今後も目標に沿って着実に整備していく。サマーチャレンジについては、わくわくチャレンジ広場との役割について整理をし、今後のあり方について検討を行う。</p> <p>わくわくチャレンジ広場は、地域教育という意義を踏まえ、放課後等へのニーズに対応していくために、見守りの担い手である児童指導サポーターの確保が必要である。地域の方を中心に、より多くの方に事業内容を知ってもらい、有償ボランティアの活動として魅力あるものとなるような情報発信や募集方法・内容の工夫と併せて報償費の見直しが必要である。</p>

予算及び決算状況

※単位は円単位					
内訳		令和元年度	令和2年度	令和3年度	経費の主な内訳
予算	①当初予算	421,671,000	403,868,000	439,098,000	
	②補正予算	-	-110,511,000	-	
	③繰越予算	-	-	-	
	④流用等	10,194,000	-2,135,000	-7,701,000	
小計	(①+②+③+④)	431,865,000	291,222,000	431,397,000	
予算財源	一般財源	253,406,000	200,411,000	306,467,000	子ども・子育て支援交付金 等 東京都放課後子供教室推進事業費補助金 等
	国庫支出金	8,073,000	6,457,000	33,611,000	
	都支出金	170,386,000	84,354,000	91,319,000	
	その他	-	-	-	
決算	⑤執行額	389,200,406	268,886,389	319,580,486	施設借り上げ、改修費等 委託(令和元年は人材派遣)、保険料等 報償費等
	(内訳)				
	学童保育クラブ関係経費	236,521,610	163,742,150	168,333,252	
サマーチャレンジ関係経費	10,186,600	0	5,086,710		
わくわくチャレンジ広場経費	142,492,196	105,144,239	146,160,524		
⑥間接額	1,802,680	2,972,200	4,274,132	事務局派遣職員	
⑦人件費	業務量(人)	20.35	20.35	20.35	
総コスト⑧=(⑤+⑥+⑦)		548,568,086	427,688,589	475,914,618	

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
単位の定義	児童数		
実績数値(⑨)	20,617	20,630	20,611
単位あたりコスト(⑧/⑨)	26,608円	20,732円	23,091円

決算増減の主な理由	<p>令和2年度…新型コロナウイルス感染拡大によるサマーチャレンジ及びわくわくチャレンジ広場の休止による減。学童保育クラブ施設のリースアップによる減。</p> <p>令和3年度…サマーチャレンジの実施による増。わくわくチャレンジ広場の委託校が増えたことによる増、事業再開による増。</p>
-----------	--

予算及び決算状況 放課後支援課

※単位は円単位

内訳		令和元年度	令和2年度	令和3年度	経費の主な内訳
予算	①当初予算	1,409,234,000	1,338,243,000	1,365,183,000	
	②補正予算	-10,194,000	63,949,000	108,244,000	
	③繰越予算	-	-	-	
	④流用等	-	-	-	
小計 (①+②+③+④)		1,399,040,000	1,402,192,000	1,473,427,000	
予算 財源	一般財源	836,117,725	860,198,139	894,071,324	
	国庫支出金	4,540,000	-	-	児童健全育成対策費補助金
		213,629,000	227,556,000	221,957,000	子ども・子育て支援交付金
		-	18,768,000	45,821,000	子ども・子育て支援整備交付金
	都支出金	213,629,000	196,383,000	221,957,000	東京都子供・子育て支援交付金
		79,206,000	48,126,000	21,765,000	子供家庭支援包括補助事業補助金
その他		-	7,038,000	14,793,000	学童クラブ整備費補助金
		45,500,590	38,246,030	45,719,840	学童保育クラブ使用料(過年度含む)
	6,417,685	5,876,831	7,342,836	総合庁舎業者負担光熱水費等、私立学童過年度分返還金	
⑤執行額		1,306,831,929	1,321,134,375	1,340,627,825	
決算 (内訳)	報償費	-	270,000	335,000	行動観察謝礼
	消耗品費	455,033	452,973	472,386	災害対策用備蓄食等
	印刷製本費	357,520	399,520	425,084	入会案内、窓あき封筒、納付書の印刷
	修繕料	2,037,175	1,386,033	740,102	電気・水道子メーター取替、外壁修繕等
	光熱水費	-	-	57,971	旧飯塚幼稚園光熱水費
	通信運搬費	598,196	698,241	263,123	災害対策用PHS(R1)、学童保育クラブ入会事務関係郵送料等
	手数料	278,768	77,265	250,085	学童保育クラブ使用料コンビニ収納手数料
	委託料	8,751,131	5,892,282	15,848,849	窓口受付業務委託、エレベーター保守点検委託、消防用設備等点検委託、渋江小学童設計業務委託(R1)、飯塚学童改修設計委託(R3)
	使用料及び賃借料	158,067,183	94,981,754	36,260,700	学童保育クラブ施設借り上げ費、災害対策用スマートフォン(R2~)
	工事請負費	-	-	43,360,177	旧飯塚幼稚園改修等工事費等
	負担金	-	2,415,400	-	すまいる亀青団地環境整備工事学童保育クラブに係る負担金(R2)
	備品費	1,111,000	-	6,520,576	空調機購入等、新規学童保育クラブランドセルロッカー等(R3)
	補助金	1,124,881,744	1,204,561,547	1,228,083,492	私立学童保育事業費助成(運営費)、放課後子ども総合プラン補助金、コロナウイルス感染症対策経費等
	扶助費	9,349,250	8,442,500	7,948,000	学童保育クラブ間食費助成
償還金	944,929	1,556,860	62,280	交付金・補助金確定に伴う返還金、日割り計算に伴う学童保育クラブ使用料償還金(R2)等	
⑥間接額		0	0	2,840,936	人材派遣職員
⑦人件費		7.45	7.45	6.45	再任用職員含む
総コスト⑧=(⑤+⑥+⑦)		1,362,486,929	1,376,344,375	1,392,488,761	

学童保育クラブの経費について
 ・評価表では、計画事業に基づく学童に関する整備経費のみを計上していますが、この別表では、参考として整備以外の運営経費も含めた経費をお示ししています。

内訳		令和元年度	令和2年度	令和3年度	経費の主な内訳
予算	①当初予算	0	11,944,000	8,437,910	
	②補正予算	-	-11,944,000	-	
	③繰越予算	-	-	-	
	④流用等	10,194,000	-	-	
小計 (①+②+③+④)		10,194,000	0	8,437,910	
予算 財源	一般財源	10,194,000	0	8,437,910	
	国庫支出金	-	-	-	
	都支出金	-	-	-	
	その他	-	-	-	
⑤執行額		10,186,600	0	5,086,710	
決算 (内訳)	消耗品費	233,110	-	-	名札等
	通信運搬費	19,288	-	-	携帯電話使用料
	手数料	9,894,202	-	-	人材派遣
	保険料	40,000	0	96,710	傷害・賠償責任保険
	委託料	-	0	4,990,000	サマーチャレンジ委託
⑥間接額		0	0	0	
⑦人件費		0.00	0.00	0.00	※学童保育クラブに含む
総コスト⑧=(⑤+⑥+⑦)		10,186,600	0	5,086,710	

サマー
チャレン
ジ

予算及び決算状況 地域教育課

内訳		令和元年度	令和2年度	令和3年度	経費の主な内訳
予算	①当初予算	171,409,000	217,468,000	251,687,000	
	②補正予算	-	-98,567,000	-	
	③繰越予算	-	-	-	
	④流用等	-	-	-14,032,000	
小計 (①+②+③+④)		171,409,000	118,901,000	237,655,000	
予算 財源	一般財源	87,881,000	88,262,000	181,731,000	
	国庫支出金	-	-	-	
	都支出金	83,528,000	30,639,000	55,924,000	東京都放課後子供教室推進事業費補助金
	その他	-	-	-	
決算 (内訳)	⑤執行額	142,492,196	105,144,239	146,160,524	
	報償費	129,953,320	18,075,860	46,048,340	児童指導サポーター、学習・文化・スポーツアドバイザー謝礼
	消耗品費	5,131,988	4,670,866	4,857,249	児童使用遊具・スポーツ用品、感染症対策物品、児童用机・椅子(メインルーム移転時)等
	通信運搬費	1,831,826	1,940,302	2,010,096	電話料金・運営委員会通知送付等
	保険料	4,579,140	5,903,300	4,585,620	児童及び児童指導サポーター等(傷害・賠償)
	運営委託料	-	73,232,051	86,670,660	一部運営委託費(R2:5校、R3:6校)
	その他委託料	86,140	216,040	257,620	不要備品等廃棄委託等
	備品費	303,526	725,068	1,653,200	ランドセル置き、下足入れ、児童用机等(メインルーム移転時)、冷蔵庫(怪我対応用品等保管用、故障時)
	その他	606,256	380,752	77,739	交付金(自治体賠償保険該当案件への支払い)、印刷製本費(運営委員長長への感謝状印刷)等
	⑥間接額	1,802,680	2,972,200	4,274,132	人材派遣職員(事務局)
⑦人件費	業務量(人)	15.70	15.70	15.70	
総コスト⑧=(⑤+⑥+⑦)		265,124,876	227,676,439	267,154,656	

わ
く
わ
く
チ
ャ
レ
ン
ジ
広
場

学童保育クラブ入会申請者数等資料

小学生の推移

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
R4.5.1	3,388	3,378	3,400	3,325	3,330	3,404	20,225
R3.5.1	3,407	3,428	3,362	3,345	3,404	3,444	20,390
R2.5.1	3,439	3,364	3,358	3,403	3,443	3,407	20,414
R1.5.1	3,360	3,365	3,398	3,439	3,404	3,448	20,414

入会申請数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
R4公立	298	289	320	146	43	21	1,117
R4私立	1,495	1,320	974	334	71	19	4,213
合計	1,793	1,609	1,294	480	114	40	5,330
R3公立	305	326	317	158	35	6	1,147
R3私立	1,435	1,356	906	358	56	20	4,131
合計	1,740	1,682	1,223	516	91	26	5,278
R2公立	361	333	305	146	26	9	1,180
R2私立	1,501	1,302	1,002	388	110	13	4,316
合計	1,862	1,635	1,307	534	136	22	5,496
R1公立	312	369	417	126	35	7	1,266
R1私立	1,397	1,242	870	376	83	26	3,994
合計	1,709	1,611	1,287	502	118	33	5,260

待機児の推移

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
R4	11	22	78	123	30	17	281
R3	0	42	63	140	10	4	259
R2	12	26	62	109	26	4	239
R1	11	13	63	98	46	9	240

【参考】 公立学童保育クラブ 月別待機児数

	4月	6月	9月	12月
R3	62	68	54	19
R2	55	61	28	8
R1	46	53	35	1

R4

申請者	5,330
承認者	4,951
不承認者	379

R3

申請者	5,278
承認者	4,843
不承認者	435

R2

申請者	5,496
承認者	4,938
不承認者	558

R1

申請者	5,260
承認者	4,779
不承認者	481

※R4の数値は、確定ではない。

サマーチャレンジの実施結果等について

【令和元年度】

申込児童数：752 人、1 日平均参加児童数：1 校あたり 58 人

【内訳】

(単位：人)

学校名	申込児童数	1 日平均 参加児童数	1 日最多 参加児童数	1 日最少 参加児童数
二上小学校	317	56	142	14
半田小学校	252	53	124	8
宝木塚小学校	183	66	121	9

(小数点以下は四捨五入)

【令和2年度】

新型コロナウイルス感染症の拡大により中止

【令和3年度】

申込児童数：298 人、1 日平均参加児童数：1 校あたり 31 人

【内訳】

(単位：人)

学校名	申込児童数	1 日平均 参加児童数	1 日最多 参加児童数	1 日最少 参加児童数
飯塚小学校	159	33	50	14
西亀有小学校	139	29	59	11

(小数点以下は四捨五入)

【令和4年度】

申込児童数：409 人

【内訳】

(単位：人)

学校名	申込児童数	1 日平均 参加児童数	1 日最多 参加児童数	1 日最少 参加児童数
宝木塚小学校	215	/	/	/
東金町小学校	194	/	/	/

学童保育クラブ入会申請書におけるアンケート結果について

1 実施内容

令和2年度4月一斉入会申請者を対象に、学童保育クラブを申し込んだ理由について12項目から3つを選択し回答

2 集計結果

回答数：4,314件

	項目	回答率
1	放課後の様子を手紙や連絡帳などにより把握できる。	20.4%
2	夏休み・冬休み・春休み（特に夏休み）に利用できる。	81.8%
3	有資格者が放課後に指導・育成をしてくれる。	34.0%
4	間食（おやつ）の時間がある。	7.5%
5	17時以降も利用できる。	47.5%
6	「わくわくチャレンジ広場」を利用できない（対象学年ではない等）。	10.0%
7	遊びだけでなく、宿題など勉強の時間を設けている。	38.5%
8	出欠の管理がある。	16.7%
9	子どもが入会を希望した。	11.5%
10	「わくわくチャレンジ広場」は4月以降でも申込みができる。	0.4%
11	学童保育クラブ以外に活用できるものを知らない、分からない。	9.9%
12	その他	9.0%

【その他の主な理由】

○子ども一人での留守番に不安がある

○通学している小学校の敷地内にあり、安全・安心だから

など